



株式会社リソー教育
代表取締役社長

天坊 真彦

MASAHIKO TENBO

選手の皆さん、『TOMAS CUP：第11回全国ジュニアテニスツアーチャンピオンズ大会』へのご出場おめでとうございます。全国の大会を見事に勝ち抜いてきた選手の皆さんを、私たちリソー教育グループは「TOMAS CUP」という形で第1回からこの大会を応援しています。今年は昨年を大幅に上回る683人のチャンピオンが出場し、第11回を迎えることが出来ました。この大会が大きく成長していることをとても嬉しく、また誇りに思います。

選手の皆さんは、毎日の厳しい練習を通して、技術の上達だけでなく、フェアプレーの精神・スポーツマンシップ・他者への思いやり・友情・応援してくれる人への感謝といった大切なことを学んできたことでしょう。この大会を通じて、皆さんがさらに心豊かな人間として成長することを願って止みません。そして、皆さんが成長し、今後さらに活躍することで、この大会が伝統あるものに成長していくのだと確信しています。

選手の保護者の皆様、私もリソー教育グループは、「勉強プラスワン」という教育理念を掲げています。お子さまにとっては、勉強も大切ですが、おけいこ事やスポーツも大切です。それらを通じて様々な目標に、正面から立ち向かって頑張っている子どもたちを全力で応援したいと考えます。そして自分の好きなことに打ち込むなかで、豊かな情操を育み、「生きる力、生き抜く力」が養われるのだと思います。リソー教育グループは、少しでもその助けになりたいという思いで、これからもスポーツ支援活動を始めとする社会貢献活動に取り組んでいきます。

さあ、チャンピオンズ大会の開幕です。12歳から18歳の優勝者は「IMG Academy」の海外キャンプに参加できるという大変な特典があり、また、10歳・12歳・14歳の男女優勝選手6人は、9月開催の世界大会「World Junior Tennis Tour」の出場選手として招待される、と聞いています。選手の皆さん一人ひとりが、周りの方々への感謝の気持ちを忘れずに、全力で悔いのないプレーができるよう、心から祈っています。



SPORTS SUNRISE .COM
トーナメントマネージャー
TOMAS CUP 全国ジュニアテニスツアー
CHAMPIONS 11th 大会ディレクター

熊谷 由香利

YUKARI KUMAGAI

昨年第10回目を迎えたTOMAS CUPは、第20回記念に向けて新たにスタート致しました。本大会へ多大なるお力添えを賜りました全国各地の主催者様、関係各位の皆様へ、心より感謝を申し上げます。また、予選となる全国各地の各大会へご参加頂いた選手の皆様、ご家族の皆様、コーチの皆様へ心より御礼を申し上げます。

今年はTOMAS CUP 11thに683名、BEGINNER CHAMPIONSに86名、チャレンジジュニアCHAMPIONSに53名と、昨年を越える総勢822名のエントリーを頂き、史上最大の規模でTOMAS CUPを開催する運びとなりました。

2月に行われた冬季オリンピックでは、日本人選手の活躍が連日報道されました。前回大会で悔し涙を浮かべていた選手が見事にメダルを手にし、また、チームの団結力が結果に結びついた種目もありました。改めて、世界の舞台で戦う選手たちの技術力だけではなく精神力の強さを感じました。

コートにひとりで立ち、戦うテニスにも精神力の強さはとても大切です。努力してきた時間に自信をもってプレーし、選手の皆さんが思い切りテニスを楽しみ、素晴らしい試合を見せてくれることを楽しみにしています。

参加選手皆さまの大会での活躍を心より祈念しております。